

新しい議員の紹介

欠員になっていた市議会議員の補欠選挙が4月4日に行われました。任期は、令和5年4月30日までです。当選した議員と、その所属する会派、委員会等は次のとおりです(左から50音順)。



石津 はるか
会派 政和会
住所・電話 学園東町1-7-11-206 050-3709-3286
委員会 環境建設委員会



岡田 しんぺい
会派 フォーラム小平
住所・電話 鈴木町1-290 042-343-3939
委員会 環境建設委員会



外山 まなみ
会派 政和会
住所・電話 小川東町2-13-8-405 042-313-6961
委員会 総務委員会

その他の主な議案

令和2年度一般会計補正予算(第8号)

新型コロナウイルスワクチン接種事業の経費を計上し、補正予算第4号で予算化した新型コロナウイルス感染症対策の事業の過不足を調整するものです。歳入歳出それぞれ13億1千3百14万8千円増額し歳入歳出予算総額をそれぞれ9百56億7千9百43万5千円とするものです。

議会人事

小平市土地開発公社評議員会評議員
松岡あつし(総務委員長)

令和3年度一般会計補正予算(第1号)

新型コロナウイルス感染症対策の経費を計上するものです。

安竹 洋平 山岸真知子
山崎とも子

代表質問

代表質問とは、市政全般について各会派の代表者が行う質問をいいます。本市議会では、年に1回、3月定例会2日目に行っています。質問時間は各会派の所属議員数に応じて決まっております。市長または教育長が答弁します。今回は、6会派から13件の質問があり、紙面にはその質問及び答弁の要旨を掲載しました。(QRコードの注意事項等は、4面「QRコード」をご覧ください。)

市議会公明党 佐藤 徹議員



市民を守り、「コロナ」と闘う市政を

議員 デジタル化実行施策の推進に当たり、今後の取組は、市長 デジタル技術を扱うことができる人とできない人の間に生じるデジタルデバイドという格差是正の取組は、今後重要になると認識している。国等が示す是正の対策は、現時点で詳細が示されていないため、今後の動向を注視し検討していく。

安全・安心なまち小平の実現を目指して

議員 感染症拡大防止の観点から避難所管理運営マニュアルの作成、見直しが必要だが検討は。市長 令和2年8月に避難所管理運営マニュアル作成の指針増補版、新型コロナウイルス感染症対策策定した。マニュアル作成済み地区には見直しを促し、作成中の地区には増補版を踏まえた作成を支援している。

市民の健康を守るために

議員 庁内で発足した健康プロジェクトチームの進捗状況は。市長 基本理念を健康な生活を目指す健康に暮らせるまちこだいらとし、基本目標を若い世代の健康意識づくり元気な体づくりとして掲げ実施事業の検討等を行っている。令和3年度は約10件の取組実施を検討している。

種の手続が行える電子申請サービスの拡充等、市民の利便性向上につながる取組を進めていく。③現在実施している緊急初動要員訓練に加え、今回と同規模の図上訓練を実施することは困難であるため、それぞれの訓練内容を見直すなど、より効果的な訓練の実施に努めていく。

ICT活用が学校教育に及ぼす影響について

議員 タブレット端末を使った授業で目指す子どもたちの姿は。教育長 情報活用能力を身につけ高度情報化社会の中でICT機器を効果的に活用することで、将来にわたり生き生きと活躍できる児童・生徒を目指していく。

一人会派の会

中江 美和議員
第三次長期総合計画の総括と第四次長期総合計画の基本目標

議員 ①市は独自に全医療機関に対し、直ちに減収補填など十分な財政支援を行うべきでは。②コロナ禍での東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催についての認識は。③新型コロナウイルス感染症の未曾有の危機に、市民に向けて市長として使命を果たす決意は。市長 ①国が既に医療機関への支援事業を実施しており、市独自の支援の実施は考えていない。②会場等の感染症対策や医療従事者の確保等が課題であり、大会組織委員会を中心に解決に向け検討していると聞いています。大会の開催はこのような課題が解決されることが前提であり、開催される場合は、市として関連する事業を安全に、安心して実施できるよう準備を進めておくことが必要と認識している。③市では新型コロナウイルスワクチン接種に向けた準備に全力で取り組むとともに、新年度予算でも感染症対策に関連した事業予算を計上している。引き続き国等と役割分担をして連携しながら、市民の命と暮らしを守ることを第一に必要な確かな施策を積極的に展開していく。

生活者 ネットワーク

山崎とも子議員

公共施設マネジメントを好機に

議員 ①新型コロナウイルス感染症対策は、公共施設マネジメント推進計画にどう影響するか。②35人学級をどう推進するか。③学校施設の更新に当たって、バリアフリー化やインクルーシブ教育をどのように推進するか。市長 ①ハード面では密閉に対する換気対策など、ソフト面ではICT機器の整備等を検討する必要がある。次期推進計画の策定に当たり、市民が安全・安心に公共施設を利用できるよう、新しい生活様式の定着状況等を注視しつつ検討を進めていく。教育長 ②東京都が定める学級編制基準に従い、35人学級の実現に向けて努めていく。引き続き、東京都教育長会を通じて、国や都に対し、教職員の配置等、必要な支援を要望していく。③バリアフリー化は、エレベーターやだれでもトイレ、スロープの設置等を行っていく。インクルーシブ教育は、児童・生徒一人一人に合わせた多様な学びや、それぞれの特性や障害に応じた支援ができるよう、教室内の区画を状況に応じて変更可能な造りにするなどの工夫が必要であると認識している。

女性 の 活躍 について

議員 一般社団法人すだちへの助成金支出が終わるが、女性の活躍推進をどう行っていくのか。市長 一般社団法人すだちとは今後も相互に連携等を図り、女性の就業・起業を支援していく。また、再就職を求めている人に向けた女性の就労支援講座等の開催で女性活躍を推進していく。ICT活用が学校教育に及ぼす影響について

一人会派の会

中江 美和議員
第三次長期総合計画の総括と第四次長期総合計画の基本目標

議員 ①第三次長期総合計画の中期の施策の取組方針のテーマ(重点施策)39項目の中で遅れているものは。②第四次長期総合計画に掲げる3つの基本目標のために考えている施策で、次の市長に引き継ぎたいものは。市長 ①現時点で、テーマごとに設定しているいずれの目標値も、指標となる数値が初期値に対して一定の増加がない見直しであるものは、協働のさらなる推進、障がい者の自立にむけた支援の充実、都市計画道路の整備推進、公共交通の充実の4テーマである。②新市長に施策を引き継ぐというのではなく、新市長の下で各分野の課題等を横断的に捉えていくものと考えている。

女性 の 活躍 について

議員 一般社団法人すだちへの助成金支出が終わるが、女性の活躍推進をどう行っていくのか。市長 一般社団法人すだちとは今後も相互に連携等を図り、女性の就業・起業を支援していく。また、再就職を求めている人に向けた女性の就労支援講座等の開催で女性活躍を推進していく。ICT活用が学校教育に及ぼす影響について

※3月26日に小林洋子議員から議員辞職願が提出され、同日付で許可されました。詳細は8面をご覧ください。